



不登校対応研修講座

茨城県教育研修センター 教育相談課 ☎0296-78-3219

【本研修の目的】 不登校の現状を理解し、児童生徒の発達段階に応じた各学校の対応力向上を図る。

【受講者数と内訳】 99人（小学校：33人，中学校：46人，高等学校：8人，特別支援学校：12人）



第1日を実施しました！



○実践発表「不登校の未然防止に向けた取組」



午前、ひたちなか市教育委員会指導課の國府田庄一先生と、ひたちなか市立田彦中学校の大山知恵美先生をお招きし、不登校の未然防止に資する「魅力ある学校づくり」の実践を発表していただきました。受講者は、これまで各校で「当たり前」に進めてきた取組を、魅力ある学校づくりを進めるという視点で見直すことの大切さや、年間で3回のPDCAサイクルに従った実践を進めていくことの大切さを理解し、今後の自校での取組の示唆を得ることができたようです。

○演習「不登校児童生徒に対する組織的・計画的な支援」

午後は校種ごとに分かれて、ケース会議のロールプレイ（役割演技）を実施しました。事例として取り上げられた不登校児童生徒の支援を進めるために、保護者役、担任役、学年主任役、養護教諭役等、支援に必要な職員を考え、それぞれの役になりきりながら、会議を進めました。受講者は、ケース会議を体験したことで、不登校児童生徒に対する具体的な支援目標や支援策の立て方を理解することができたようです。



2日間で行われる本研修講座の第2日は、11月になります。第2日では、不登校児童生徒への心理的支援の在り方や、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーとの連携の在り方について、学んでいきます。

2日間の研修が、受講されている先生方にとって、有意義となることを願っています。